

「絹物語・地域間交流から地域づくりを考える」

＜日本の近代化を支えた蚕種・養蚕・製糸から輸出まで、それぞれが地域に果たした役割と
地域間の繋がりが、今、新たな交流を生み、広い視野での地域づくりの第一歩を踏み出す＞

理事長 星 和彦

今年の研究集会は、昨年に引き続き視野を拡げ新たな交流の場を作りたいという考えから、群馬を出て、長野県上田市で行うこととしました。昨年と同様、地域の方々のご協力で開催することができましたこと、特に笠原工業（株）さん、ご調整頂いた上田市教育委員会の皆様に感謝致します。

13 日（土）は、前橋からバスで上田市上塩尻地区へ向かい、午前中、集落見学をします。上塩尻は、北国街道沿いの集落で、周辺は蚕種製造が盛んなところでした。丁度、群馬の島村が、上州の一大生産地であったとの軌を一にしていますが、屋敷の形態が随分違います。風土と立地条件の違いが大きく影響しているものと思われます。集落案内と説明は地元の水清卓爾にお願いしています。午後は、上田市内の蚕糸業の産業遺産を見学し、その後笠原工業（株）さんの常田館をお借りしてシンポジウム Part I と夕食ならびに恒例の情報交換会を開催します。何時もどおり、気楽に膝をつき合わせて議論を沸かせて下さい。

14 日（日）は、午前中、NHKの佐滝剛弘さんと高崎経済大学の戸所隆さんの基調講演、午後は、頂いたお話しをもとにシンポジウムを行います。

佐滝さんはNHK前橋放送局に居られたことがあり、群馬の蚕糸業に詳しく、絹産業について深く研究され『日本のシルクロード』という本も書かれています。さらに、世界遺産について『世界遺産の真実』という本を上梓されています。世界遺産にご興味のある方は是非ご一読下さい。今回は、絹がもたらした地域間の関わりや地域文化についてお話し頂き、絹を軸とした地域間交流から視野の広い地域づくりを話し合うはじめての一步にしたいと思います。

戸所さんは、地域政策学部教授で専門は都市地理学・商業地理学・国土構造論です。著書には『商業近代化と都市』『地域政策学入門』等多数ありますが、最近出版されたものに、『観光集落の再生と創生』『日常空間を活かした観光まちづくり』があります。フィールドは広く社家町や温泉街の再生から国土構造の再編成まで活動されています。最近では、前橋市内にある養蚕集落の保全調査も行っているそうです。それぞれの地域にある資源（養蚕業が残した産業遺産等）を活かしたまちづくりのあり方とそれに不可欠な地域政策のお話しを頂き、具体像を画くきっかけにしたいと思っています。

シンポジウムのパネラーには、色々な地域・立場の方々にご参加頂くようお願いしています。この研究集会の中で様々な地域間交流の輪が生まれる事を期待しています。是非、ご参加下さい。ご連絡をお待ちしています。



常田館

主催：NPO 法人 街・建築・文化再生集団

RAC前橋事務所 担当：中村

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643

e-mail act@npo-rac.org

URL <http://npo-rac.org>

協力：NPO 法人群馬ふるさと回帰支援センター

NPO 法人清流の会（昭和村）

後援：上田市教育委員会

（社）横浜歴史資産調査会

ご案内

1. 日程 平成 22 年 11 月 13 日（土）14（日）

見学会：上田市上塩尻地区（蚕種製造）、笠原工業（製糸場）他

情報交換会：笠原工業（株）社屋

研究集会・シンポジウム：笠原工業（株）常田館

2. スケジュール

11 月 13 日（土）

- 06:30 沼田市を出発、昭和村、前橋駅を經由して前橋工科大学へ
- 07:30 前橋駅南口
- 07:30～08:00 前橋工科大学南駐車場で受付
- 08:30 高崎駅東口
- 10:30～12:00 上塩尻集落見学（蚕種製造を行った集落です。群馬の島村と比較して下さい）
案内人：清水卓爾さん（地元で段々畑の復原に取り組んでいます）
- 12:00～13:00 昼食（弁当）（公民館をお借りします）
- 13:00～13:30 上田市へバスで移動
- 13:30～15:00 上田蚕糸専門学校講堂（現信州大学繊維学部講堂）・上田蚕種他
- 15:00～15:30 ホテルチェックイン後、飯島商店を見学しながら笠原工業（株）常田館へ
- 15:30～16:30 笠原工業（株）見学
- 16:30～17:30 シンポジウム I 会場：笠原工業（株）常田館
事例報告 1. 上田市周辺の蚕種・養蚕製糸業が地域に果たした役割
2. 多摩地域からの報告－松尾俊彦さん
3. 群馬の養蚕集落と昭和村－田揚裕子さん
4. 参加者の上田市
- 18:00～20:30 夕食と情報交換会・夜なべシンポジウム（事例報告をネタに）
会場：笠原工業（株）社屋
- 20:30～ 各自宿舎へ

11 月 14 日（日）

研究集会「絹物語・地域間交流から地域づくりを考える」

研究集会会場：笠原工業（株）常田館

- 09:30 受付
- 10:00～10:30 開会挨拶 笠原 洋一氏（笠原工業（株）会長）
星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学教授）
- 10:30～11:10 基調講演「養蚕製糸が地域にはたした役割・信州と群馬の関わりから」
講師：佐滝 剛弘氏（NHK ディレクター）
- 11:20～12:00 基調講演「地域資源を活かしたまちづくりと地域政策」（案）
講師：戸所 隆氏（高崎経済大学教授）
- 12:10～13:00 昼食
- 13:00～13:20 受付
- 13:20～13:30 午後の部開会
- 13:30～15:30 シンポジウム Part II
パネラー（予定）
戸所 隆氏
梅津 章子氏（文化庁文化財部参事官付文化財調査官）
佐滝 剛弘氏
清水 卓爾氏（ゆうすげと蝶の里の会代表）
米山 淳一氏（（社）横浜歴史資産調査会常務理事・地域遺産活用アドバイザー）
星 和彦（RAC 理事長・前橋工科大学教授）
コーディネーター

後藤 治 (RAC 理事・工学院大学教授)

質疑・会場との交換

15:30~15:50 総括 宮澤 智士 (RAC 代表顧問・長岡造形大学名誉教授)

15:50~15:55 閉会の挨拶

3. 参加費 (見学会・宿泊等) : 別添参加申込書でお申し込み下さい。

- ・ 13日14日バス参加 : 20,500 円 (バス代・見学会・情報交換会参加費・宿泊代・昼食代資料代・シンポジウム参加費・保険代)
- ・ 13日見学会参加 : 2,000 円 (見学会参加費・資料代・保険代)
- ・ シンポジウム参加 : 1,000 円 (資料代)
- ・ 13日、14日昼食 : 各 750 円 (お茶付き)
- ・ 宿泊 (朝食付き) : 5,000 円
- ・ 情報交換会 : 3,000 円 (夕食代を含む)
- ・ 宿泊所 :

4. 参加方法

13日 (土)

- ・ バス参加 : 沼田・昭和村から参加の方はお知らせ下さい。集合場所を決めます。
JR前橋駅で合流の方は、7:30 までに前橋駅南口にお出で下さい。
自家用車の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。そこでバスにご乗車頂きます。
- ・ 自家用車参加 : 前橋から参加の方は前橋工科大学南側駐車場にお越し下さい。コースをご案内します。
途中合流の方は、上田市上塩尻へお越し下さい。集合場所等はお知らせします。
- ・ 上田市上塩尻見学から鉄道で参加の方は、しなの鉄道西上田駅前にお越し下さい。
JR時刻表 東京駅発 08:40 (あさま 509号) - 上田着 10:09 -
しなの鉄道上田発 10:19 - 西上田着 10:24
- ・ Symposium Part I、情報交換会にご参加の方は時間までに上記会場にお越し下さい。

14日 (日)

- ・ 時間までに上記会場にお越し下さい。



北國街道沿いの上塩尻地区



笠原工業 (株) 繭蔵

5. 問い合わせ先

NPO法人 街・建築・文化再生集団 (略称RAC)

〒371-0035 前橋市岩神町二丁目7-5 RAC前橋事務所

TEL 027-210-2066 FAX 027-235-0643 (中村)

e-mail act@npo-rac.org URL <http://npo-rac.org>